

ぽらーの花巻

JAIわて花巻

PublicRelationMagazine, PolanoHanamaki

特集

平成29年度 新採用職員紹介



ちょっと
いい話

ブラウンスイス牛の生乳を
使った商品を販売中!

ボン・ディア

花巻市大迫町にある(株)JAグリーンサービス花巻
ハヤチネフーズ事業本部の直営店、ミルク工房ボン・
ディアでは、ブラウンスイス牛の生乳を使用した商品を
販売しています。同町を訪れた際には、是非お召し上り
がください。

ブラウンスイス牛の生乳を100%使用!
ボン・ディアソフトクリーム



搾りたての生乳を使用。クリーミーな舌触り
が特徴の人気商品です。(350円)
また、ワインソフトクリームとミルクソフトク
リームも販売しています。(各300円)

生きた乳酸菌たっぷりのヨーグルト!
岩手早池峰のむヨーグルト



大迫町のブラウンスイス牛とホルスタ
イン牛の新鮮な生乳を使用した甘さ
控えめで、なめらかなヨーグルトです。
(390円/720ml)

※ボン・ディアソフトクリームと岩手早池峰のむヨーグルトは、JAの
農産物直売所「母ちゃんハウスだあすこ」でも販売しています。

開店20周年! 記念イベントを開催

ミルク工房ボン・ディアは5月3日に開店20周年を迎え
ます。それを記念して、ゴールデンウィーク期間中に特別
セールや各種イベントを開催!是非、お越しください。
※詳しくは、14ページをご覧ください

巨大な、のむヨーグルト容器が目印!

ミルク工房ボン・ディア

花巻市大迫町大迫11-39-4 ☎0198-48-3144
営業時間:午前9時30分~午後5時30分 定休日:年末年始

- 1.愛情込めて育てる牛と共に笑顔を見せる農家の皆さん
- 2.ミルクカーを使つての搾乳。その際に牛と触れ合い、様子を観察する
- 3.冷却タンクのパルククーラーで、搾りたての生乳を冷やして保存する
- 4.大迫チーズ生産組合が作るなめらかなチーズ。リコッタやモッツアレラチーズなどを販売中
- 5.鼻と口元が白いのが特長のブラウンスイス牛

早池峰山のふもとに位置する花巻市大迫町。この自然豊かな地で、東北地方でも珍しいブラウンスイス牛を飼っている農家を訪ねた。ブラウンスイス牛はスイス原産の乳牛。乳量はホルスタイン牛より少ないが、栄養価が高く、特に乳タンパク質を豊富に含んでいる。

同町にブラウンスイス牛を導入したのは平成6年。その乳成分の高さを生かした商品を開発することや観光資源への利用を目的に、県内で初めて8頭を導入した。しかし、前例のない導入に、飼育は筋縄ではいかなかった。受胎率や雌牛の生まれる割合が低く、頭数がなかなか増えない。そんな時に立ち上がったのが、JAや中央農業改良普及センター、NOSA I岩手などの農業関係機関と県や花巻市などの行政機関だ。これら関係機関が連携を図り、農家

を支援。技術力が向上し、飼育頭数の増加に繋がった。農家の伊藤勝一さん(写真1右)は「農家だけではやってこれなかっただろう。それだけ、関係機関の力が大きかった」と当時を振り返る。一からの勉強だったブラウンスイス牛の飼育。その飼育の裏には、農家と関係機関の汗と努力のストーリーがあった。

そのストーリーに愛情を加える人々がいる。ミルク工房ボン・ディアと大迫チーズ生産組合だ。彼らは絞られた生乳を使つて加工品を作り、地域振興に一役買っている。私は、このストーリーの続きを問うた。即座に返ってきたのは「将来にわたつてブラウンスイス牛を残していきたい。皆の力でここまで作り上げてきたのだから」という伊藤さんの言葉。一実はこのストーリー、まだ始まったばかりかもしれない。

ブラウンスイス牛で大迫町を元気に! 農家と関係機関が共に歩んできた軌跡

早池峰ブラウンスイス研究会 ◎花巻市大迫町



【部会データ】農家やJA、中央農業改良普及センター、花巻市、(株)JAグリーンサービス花巻ハヤチネフーズ事業本部、大迫チーズ生産組合などで構成。連携を図り、ブラウンスイス牛を活用した地域づくりを目指して活動を展開している。構成員のうち農家は4人で、約40頭のブラウンスイス牛を飼育。JA全農いわてを通じて、生乳をミルク工房ボン・ディアや大迫チーズ生産組合、大手乳製品メーカーに出荷している。

CONTENTS

ぼらーの花巻 ●No.230/平成29年(2017)4月号

- 02 ぼらーのCOVER STORIES
愛農土に生きるII
- 04 特集
平成29年度 新採用職員紹介
- 08 ぼらーのNEWS ●地域の話題
- 10 あぐりネット
- 12 かがやく女性部/食と農の掲示板
- 13 旬の産直大百科/ぼらーの広場
- 14 Information ●理事会だより/監事会だより/役員室より
- 16 風趣点景 ●管内四季だより/編集後記

平成29年度 新採用職員 紹介



平成29年度の新採用職員として37人の仲間が加わりました。

今回の特集では、入組した新採用職員の内、秘めた熱い思いを探るべく、さまざまな質問を問いかけました。自身を表現してもらった回答は、希望に満ち溢れ、若き可能性で溢れています。

新採用職員に聞きました
★6つのテーマに沿って、項目ごとに答えてもらいました。また、その理由やエピソードとともに、JAの一員となった今、これからの目標や意気込みを語ってもらいました。
★全員共通の質問は、自分を「農畜産物」に例えるならその理由です。

農協人への第一歩 内定者研修

平成29年の3月と4月、新採用職員として入組した男性19人、女性18人の合計37人は、3月28日から4日間、「新採用内定者研修」に参加しました。JAいわて花巻の職員として組合員の皆様に貢献できる

職員を目指すため、JAの事業内容やコンプライアンス、協同組合論やJAグループについてなど、農協人として働いていく上での基本を学んだほか、マナーやモチベーション向上の研修を通し、社会人としての常識や職員としての規律に対しても意識を高めました。

スローガン達成に向けて

JAの若手職員が創り上げた「職員マニュアル」に掲げられたスローガン「地域から自慢されるJA」、職員が自慢できるJAへの達成に向けて、グループワークを行いました。新採用職員たちは6つのグループに分かれてスローガンを達成するためには何をすべきか、どんな意識を持つべきかなど、互いに意見を出し合っていました。

組合員・地域と共に歩み、信頼される職員の育成

JAは地域に根ざし、何百年先もこの地で運営していきます。今までもこれからも、いつ何時でも組合員の皆様や地域社会の役に立てるかを考え、行動に移せる職員の育成を図っていきます。そのため、入組からの職員教育に力を注ぎ、協同組合理念を理解し、その実現に向けて自発的に行動・実践する職員教育を行っています。

私のモットーとしていることはコレ！

金融推進部融資課係

手嶋 璃香

てしま りか

温厚篤実

両親に「人に優しく誠実であれ」と教わってきた。これからも農協職員としてこの教えを大切にして頑張ります。

里芋(顔の形と肌の色が似ているから)

金融推進部本店営業課係

渡部 麗捺

わたなべ れいな

常に全力で！

全力で学び、全力で食べて、全力で寝る事。日々成長を目指し、何事にも積極的に取り組みます。

鶏(うるさい時もあるがいつも元気だから)

営農推進部米穀販売課指導販売係

高野橋 淳介

たかのはし じゅんすけ

全力

物事に取り組む時は常に全力で行う事が大切。農協職員としても全力で頑張っていきます。

大根(寒い環境でも我慢強く育つところ)

営農推進部園芸販売課園芸指導係

廣田 すみれ

ひろた すみれ

笑う門には福来たる

何かにつまずいた時も明るく前向きに取り組んできた。これからも笑顔忘れずに頑張ります。

ほうれん草(寒さにも負けない我慢強さ)

営農推進部生産資材課グリーンセンター東和店係

青木 豪

あおき ほう

初心忘れるべからず

調子に乗ってミスをしてしまう事がありますが、今後は初心を忘れず、ひとつひとつ真剣に取り組めます。

鶏(忘れっぽい所があるから)

生活福祉部生活ふれあい課係

山本 来未

やまもと くるみ

世界に、不要のものなし。

自分の価値観の偏りによって不要と判断し切り捨てるのではなく、受容し視野を広め、考えを深めていきます。

アスパラガス(一つの事をじっくりとやり遂げる)

これだけは負けない！私の強み！

生活福祉部福祉課 指定福祉用具貸与事業所係 兼指定特定福祉用具販売事業所係

高橋 那苗

たかはし ななえ

チャレンジ精神

失敗を恐れず挑戦している。今後も向上心を忘れず新しい事を覚え挑戦し続けます。

りんご(顔がよく赤くなるから)

花巻支店共済課係

朝倉 優

あさくら ゆう

明るい所

「元気でよく笑う」と言われる事が多い。持ち前の明るさで接客し、職場の雰囲気も明るくしたいです。

トマト(自分自身が夏のイメージだから)

花巻支店営農課営農指導係

新田 雄磨

にした ゆうま

素直な所

分からない事がたくさんあると思うけれど、いろいろな事を吸収し、1日でも早く戦力になりたいです。

大根(いろいろなものを吸収し成長する)

矢沢支店共済課係

菊池 瑠捺

きくち るな

継続力

これまでどんな壁にぶつかっても何事も諦めずに続け、達成してきた。この力を仕事でもいかしていきます。

みかん(暖かいところが好きだから)

湯本支店金融課金融渉外係

小原 隆仁

おばら たかひと

忍耐力

高校時代、競歩競技を行い忍耐力を身につけてきた。何事にもめげずに忍耐力を持って取り組みます。

大豆(バリエーションが豊富なところ)

湯本支店営農課営農指導係

高橋 和希

たかはし かずき

負けず嫌い

高校の部活動で常に相手を超えようと努力し続けた。結果が出るまで粘り強く努力する姿勢を仕事でもいかします。

人参(土の中で収穫をじっと待つ忍耐力)

私のモットーとしていることはコレ！

さくら支店金融課貯金係 ※平成28年度採用(11月)

及川 汀

おいかわ なぎさ

やればできる！

やらずに諦める事で可能性を狭めるのはもったいない。できなかったとしても糧になるので、何事にも挑戦していきます。

小松菜(環境に屈せず逆境を乗り越える)

企画管理部企画広報課係

小原 辰彦

おばら たつひこ

積極

広報といえば組織の顔。良いものを作るために物事や人に積極的に関わっていきたくたいです。

麦(踏まれても再び挑戦するから)

企画管理部総務課係

千葉 大

ちば だい

前向き思考

2度の失敗を経て、やっとこの職に就く事ができた。農協職員として過ごす未来がとても楽しみです。

大豆(痩地でも成長しようとするところ)



社会人として大切にしたいこと！

東和町支店金融課金融渉外係

佐々木 瑠聖 ささき りゅうせい

明るく前向きに！

社会人は楽しい事だけでなく辛い事もたくさんあると思うけれど、前向きな気持ちで、明るい笑顔を大切に頑張ります。

里芋(粘り強い性格だから)

北上地域営農センター米穀販売課施設利用係

佐々木 凜 ささき りん

責任・笑顔・思いやりの心

社会人として、組織の一員として責任を持って頑張ります。笑顔と思いやりの心を大切に、仕事に全力を尽くします。

米(秋の田のように輝ける人になりたい)

みなみ支店金融課貯金係

高橋 南 たかはし みなみ

思いやり

窓口の仕事をする上で、お客様に気持ちよくご利用頂くためにも、常に思いやりの精神を大切にします。

大根(丈夫だから)

和賀町支店営農課営農指導係

藤原 翔 ふじわら しょう

意志ある所に道は開ける

苦手な事でも最終的に自分がどうなりたいか意志を持って取り組めば、そのための道になると思います。

麦(踏まれても起き上がるから)

岩崎支店兼横川日支店営農課営農指導係

千葉 祥武 ちば しょうむ

最後までやり遂げる事

今まで経験した事のないたくさんの困難や逆境に直面しても、くじける事なく最後まで諦めず挑み続けます。

ゴボウ(意志を真っすぐに貫きたいから)

新採用職員に聞きました

★6つのテーマに沿って、項目ごとに答えてもらいました。また、その理由やエピソードとともに、JAの一員となった今、これからの目標や意気込みを語ってもらいました。

★全員共通の質問は、自分を「農畜産物」に例えるならその理由です。

壁にぶち当たった時の乗り越え方はコレ！

横川目支店金融課貯金係

高橋 杏実 たかはし あみ

振り返る

仕事も日常生活も、自分が行った事を振り返り、責任を持った行動を心がけます。

米(種類がたくさんあり、多角的だから)

遠野支店金融課貯金係

武田 真帆 たけだ まほ

自分が納得できる道を選ぶ

後悔しないよう、納得できるまで諦めずやってきた。仕事でも諦めず頑張ります。ご指導よろしく願います。

トマト(辛い事や苦しい事も自分の糧にしたい)

遠野支店金融課金融渉外係

高橋 優磨 たかはし ゆうま

努力

高校の部活動で成績を残すため、技術練習、筋トレを続け県大会ベスト8に入賞。今後も努力しJAに貢献します。

米(何とでも相性がよく、協調性がある)

遠野支店共済課係

菊池 風雅 きくち ふうが

よく考えてまた試す

高校の部活動で辛い局面になった時、この事を考え乗り越えた。仕事でも壁を乗り越えていきます。

米(無くてはならないものだから)

上郷支店金融課貯金係

奈良 竣也 なら しゅんや

超える！

応援団活動で何度も喉を潰したが、声を出し続け自分の限界を超えてきた。農協職員としても成長の壁を越えていきます。

トマト(トマトのような弾ける元気があるから)

大槌支店共済課係

佐々木 悠希 ささき ゆうき

スポーツで気分転換

好きな事をして気分転換をしながら、早く仕事を覚え、丁寧な対応を心がけ頑張ります。

牛(のんびりとした所があるから)

こんな人(職員)になりたい！

湯口支店金融課金融渉外係

藤根 拓海 ふじね たくみ

思いやりのある人

まだまだ一人前にはなれず、できる事も少ないけれど、組合員の皆様や地域に貢献していきます。

米(米が好きだから)

太田支店共済課係

福司 理絵 ふくし りえ

万里一空

日々、仕事の目的を理解し、目標を立てて、やるべき事を見失わずに、努力し続けます。

松茸(一見、気圧させてしまうが内面は上品)

笹間支店金融課貯金係

柳 知里 やなぎ ちさと

信頼される職員

信頼される事で自信がつき前へ進む事ができる。そのために努力を怠らず、何事にも挑戦し続けます。

きゅうり(きゅうりの漬物が好きだから)

笹間支店金融課金融渉外係

佐々木 脩平 ささき しゅうへい

地域の方々に貢献できる職員

生まれも育ちも花巻で、地域貢献できる仕事があった。地域に貢献し続けられるよう頑張ります。

枝豆(皆様の欠かせない存在になります)

石鳥谷支店金融課金融渉外係

熊谷 将成 くまがい まさなり

信念を持った人

何をするにも信念を持っている人は自分の気持ちに素直で行動力があり、素晴らしい。そんな人になりたいです。

麦(麦のようにしなやかだから)

石鳥谷支店共済課係

松本 美貴 まつもと みき

地域、社会を支える職員

地域の方々から支えられてきた。今後は農協職員として地域や農家の発展に貢献できるよう仕事に励みます。

もやし(一度決めた事は徹底的に行うから)

私の尊敬している人！

石鳥谷東支店金融課貯金係

高橋 舞 たかはし まい

宮澤賢治

母校で教鞭をとった花巻の偉人。彼のように、農と人々の暮らしを第一に考える農協職員を目指します。

トウモロコシ(弾ける時は弾けるメリハリを持ちたい)

石鳥谷東支店営農課営農指導係

大石 航也 おおいし こうや

キング牧師

自分の信念を強く持ち、他人のために奮闘できる人だから。私も強い信念を持って仕事に臨み、頑張ります。

枝豆(枝豆が持つ多様性のように成長したい)

大迫町支店金融課金融渉外係

上山 拓実 かみやま たくみ

母

母は体調が悪くても、どんな時も家事や食事の準備をする。母のような強い心を持った人になりたいです。

稲(自然の中で真っすぐ育ってきたから)

東和町支店金融課貯金係

岡田 楓 おかだ かえで

母

人間らしく、たくましく生きる母の姿を見て育った。農協職員として元気に明るく頑張っていきます。

ほうれん草(寒さに強いから)

北上地域営農センター米穀販売課指導販売係

一ノ倉 美生 いちのくら みお

母

30年以上も同じ職場で働きながら、家事もしっかりこなしている。社会人として母を見習い、これから頑張っていきます。

りんご(すぐに赤面するから)

北上統括部生活ふれあい課係

工藤 香鈴 こう かりん

高校の担任

些細な事でも親身になり寄り添ってくれ、信頼できた。今後、関わる方々に私もそう思ってもらえる人になりたい。

玉葱(誰とでもコミュニケーションをとれる)



震災を風化させない。県内JAが一斉に統一活動

JAいわてグループ「統一活動の日」

JAいわてグループでは、3月11日を「統一活動の日」と定め、社会貢献活動を行っています。東日本震災の発生から6年、震災を風化させず更なる復興と未来を見つめた内容で、県内全JAが一斉に活動を行いました。

JAいわて花巻では、母ちゃんハウスだあすこの食堂（花巻市野田）で特別メニューを提供。母ちゃんハウスだあすこ沿岸店で開発した「いか餃子」の定食や、沿岸店で開発し製造する3種のドレッシングを使用したサラダ&ドレッシングバーを提供しました。また、営農振興に尽力する沿岸地域の農家や部会、JAの復興支援活動や商品を紹介し沿岸店への来店を促しました。

定食を食べた斉藤寛子さん(28)は「沿岸では今も復興に向けて頑張っていることを思い出した。自分ができることを考えてみる」と話しました。



サラダ&ドレッシングバーを楽しむ来店者

雪を地域資源に。豪雪地域ならではの活用法

雪室への雪入れ開始



「雪室」に除雪機で雪を詰め込む

西和賀統括センターは3月7日、同センター敷地内にある、雪を活用した農産物貯蔵施設「雪室」(西和賀町沢内)に雪入れ作業を行いました。

職員や町の除雪作業員など約10人が除雪機やブルドーザーなどの重機を使い、同センターに積もった雪約200tを雪室へ詰め入れました。

雪室の室内温度は約3度で高湿度を保っており、作物の鮮度を長く持たせることができる優れたもの。室内に、昨年の秋に収穫したリンゴを4月下旬に出荷するまで貯蔵するほか、花きや球根、イチゴなどの集荷物を貯蔵します。雪室の冷蔵機能は9月末から10月まで続きます。

大型農機目白押し! 農機合同大展示会&実演試乗会

(株)JAグリーンサービス花巻は3月17、18日の両日、本社特設会場(花巻市野田)で花巻・石鳥谷・東和・遠野・北上地域合同の「農機合同大展示会&実演試乗会」を開きました。

地域内外から約430人が来場。会場には27社の農機具100台以上が並んだほか、GPSを利用した自動操舵トラクターの試乗会を行いました。重複作業や作業抜けを防止するための誤差1cm以下の精度に、試乗体験者からは、驚きの声が上がりました。

来場した鎌田裕一さん(56)は「GPSを利用すると、無駄を省けて早く作業が終わる上、夜間も作業が出来る」と話しました。



担当者から教わりながら、GPS自動操舵のトラクターに試乗する来場者

地域に母ちゃんパワーを! 青空市がスタート 毎週木曜日に「注文の多い矢沢かあちゃん市」

女性部矢沢支部の産直の会「注文の多い矢沢かあちゃん市」は3月16日、ガソリンスタンドセルフ矢沢の向かいにある倉庫前(花巻市高木)で、今年度の販売をスタートしました。

特設の棚には野菜や花、手作りの漬物や菓子などの豊富な品物が並び、冬期休業からの営業開始を待ちわびた地域住民が訪れ、にぎわいました。市は、会員との会話や来客者同士との交流の場所としても一役買っています。

清水ひろ子会長は「多くの人に支えられ、今年もオープンできた。待っていてくれた人のために、安全安心と元気を地域に届けたい」と笑顔を見せました。



12月までの毎週木曜日、午後2時から元気に営業中

限定ワインを振る舞う ぶどう生産者と共にワインを楽しむタベ2017



自慢のワインを振る舞う生産者(右)と笑顔を見せる来場者(左)

(株)エーデルワインは3月3日、「ぶどう生産者と共にワインを楽しむタベ2017」を大迫ふるさとセンター(花巻市大迫町)で開きました。

振る舞ったワインは、生産者33人が自らの園地で収穫した平成28年度産のワイン専用品種「メルロー」、「ロースラー」など6品種のほか、生産者全員のプロドウをブレンドした限定品です。来場者約200人は同じ品種でも園地によって違う味を飲み比べながら、生産者との話に花を咲かせました。

来場した佐々木俊雄さん(82)は「ワインを飲みながら、いろいろな人と話せるので楽しい。毎年参加している」と上機嫌に話しました。

お金とより良く付き合い、幸せに生きるために 若手女性農業者研修会「ライフプラン研修」



真剣に学ぶ参加者。笑いあり感動話ありで活気に溢れた研修

中央農業改良普及センターは3月9日、若手女性農業者を集め、ライフプランの研修会を花巻地区合同庁舎(花巻市花城町)で開きました。

(二社)家の光協会の平間聡さんを講師に、JA管内の女性農業者や関係機関など21人が参加。社会情勢を背景にお金の価値や効果的な消費の考え方と方法、家計改善や費用削減ポイントなどを学び、人生設計における帳簿記入の重要性と付け方を実践しました。

参加した昆真喜子さんは「お金や帳簿記入に対する意識が変わった。家計や会社(農業)の経営、今後展開しようと考えている事業に生かしたい」と語りました。

米 穀

銀河のしずく育苗開始

銀河のしずくは、今年から生産者による育苗が始まります。JAでは、育苗管理の指導会を開きながら、銀河のしずくの特長が最大限に発揮できる栽培を徹底します。

◆育苗管理指導会

3月1日にJA総合営農指導拠点センター（花巻市野田）、10日に北上支店（北上市流通センター）で開いた育苗管理指導会には、生産者やJAなどが参加し、昨年の育苗経過や実績を分析した最良の条件や育苗方法などを学びました。

◆マニュアルの改正

昨年の栽培成果や実績の分析データをもとに『JAいわて花巻版「銀河のしずく」高品質・良食味米栽培マニュアル』を改正。生産者は、マニュアルに定められた栽培管理基準の遵守を徹底し、今年も特A評価の獲得を目指します。

今後も栽培ステージごとに毎月栽培指導会を開き、産地として安全安心な良食味のお米作りに力を注ぎます。

園 芸

西和賀リンドウ播種スタート



西和賀花卉生産組合は3月14日から4日間、4戸のベテラン技術者の育苗ハウスに生産者が集まって、リンドウの播種作業を行いました。同地域の30戸分の育苗を担っており、128穴のセルトレーに、定植分と120系統の試験用品種合わせて1600枚に種を蒔きました。

同組合は鮮やかな色のオリジナル品種を有しており、苗の大きさや品質、優良品種を見出す試験用品種などの、こだわりの苗を作るため、技術を持つ会員が徹底管理で苗作りを行います。

育苗を行う南川信一さんは「特性を見極め、温度・湿度管理を徹底させ、丈夫な根を作り発育が良い苗を作る」と良質生産に向けて語りました。



種蒔きは手作業と専用機械を利用。手作業の際は、先端に針が付いた棒で、わずか1mm～2mmの種を拾い、培土に落とす細やかな作業。

畜 産

県南家畜保冷保管施設（県BSE検査施設・地域保管施設）4/19稼働

（胆沢郡金ヶ崎町西根和光87-2）

◆死亡牛処理料金について（施設利用料金と輸送料金） ※税込み

| | 12か月齢未満 | 12か月齢以上 |
|-----------|--------------------|--------------------|
| 施設の利用料 | 1,500円(員外は13,500円) | 2,000円(員外は14,000円) |
| 施設から県外処理場 | 輸送料は全年齢12,420円 | |

※農場から施設までの輸送料金については、各輸送業者にお問い合わせください。

施設の利用について

施設の利用には①搬入時の準備②必要書類③事前連絡④受付などの手続きが必要です。詳しい手続き内容に関しては下記連絡先にお問い合わせ下さい。

岩手県南へい獣処理協議会
☎0197-47-6231

詳しくは営農推進部畜産販売課☎0198-23-3672まで。JAのホームページでも紹介しています。http://www.jahanamaki.or.jp/

グリーンセンターの定休日

4月・5月の定休日と営業時間は次の通りです。ご確認の上ご来店ください。

※定休日と営業時間はそれぞれの店舗によって異なりますのでご確認ください。
※右記のほかに、5月31日(水)が第1四半期決算棚卸のため全店舗休業します。

| | 4 月 | | 5 月 | |
|-----|--|--|--|--|
| 花巻 | 無休 平日…8:30～18:00/土・日・祝日…8:30～17:00 | | 無休 平日…8:30～18:00/土・日・祝日…8:30～17:00 | |
| 石鳥谷 | 8日(土)・22日(土) / 8:30～17:00 | | 27日(土) / 8:00～17:00 | |
| 大迫 | 土曜日・日曜日・祝日 / 8:30～17:00 | | 土曜日・日曜日・祝日 / 8:30～17:00 | |
| 東和 | 15日(土) / 8:30～18:00 | | 無休 8:30～18:00 | |
| 北上 | 無休 平日…8:30～18:00/土・日・祝日…8:30～17:00 | | 無休 平日…8:30～18:00/土・日・祝日…8:30～17:00 | |
| 西和賀 | 2日(日)・16日(日) / 平日…8:30～18:00/土・日・祝日…8:30～17:00 | | 14日(日) / 平日…8:30～18:00/土・日・祝日…8:30～17:00 | |
| 遠野 | 12日(水) / 8:30～18:00 | | 10日(水) / 8:30～18:00 | |

◆お問い合わせ／営農推進部生産資材課☎0198-22-6192 または、最寄りのグリーンセンターまで

園 芸

アスパラガス栽培に挑戦しませんか？

第2次
アスパラガス
作付倍増運動展開中

JAのアスパラガスは岩手県ナンバーワンの作付面積と販売高を誇ります。JAでは信頼される産地を確立するため、アスパラガスの作付面積180haを目指して推進運動を展開しています。

平成28年度は、推進運動当初に導入した株が3年目を迎え、収穫量が増えたことや、新規・増反栽培者の増加、コンビニエンスストアのおにぎり用具材としての原料提供や規格の見直し、販路の拡大に努めた結果、販売額が初めて2億円を超えました。また、アスパラガスの栽培には下記のような魅力も詰まっています。皆さんも是非、栽培してみませんか？

アスパラガス栽培の魅力はここ～新規導入におすすめ～

- ★アスパラガスは定植後2年～3年経たないと収穫できるまでにないが、一度定植すれば、約10年以上収穫ができる。
- ★他の農産物に比べ収穫・出荷作業が手軽で、なおかつ軽量。大型機械を使用する必要なし。
- ★選果は、共同選果施設で受け入れ体制を整えており、収穫後に未選果のまま出荷できて、労力軽減になる。
- ★他の青果物の中でもアスパラガスは比較的価格が安定。

JAでは、市町とタイアップし、新規導入者や資材の初期投資にかかる費用の助成を設けています。また、栽培面ではJAや中央農業改良普及センターが栽培の指導をしっかりとバックアップします！

増収のポイントはこちら！

- ①畑選び 日当たりが良く、水はけが良い所を選ぶべし！
- ②畑づくり 肥沃な土壌で、根域をしっかりと確保すべし！作土が50cm以上必要です。
- ③病害虫防除 初期からの茎枯病の集中防除を徹底すべし！地道な作業が収量アップに繋がります。
- ④茎葉整理 収穫・間引き・誘引などをしっかり行うべし！
- ⑤灌水 アスパラガスは90%以上が水分です。畝間灌水や表面灌水は随時行うべし！

露地 グリーンアスパラガスの栽培

1年目と2年目の地道な管理で、3年目以降は**10年以上、同じ場所で収穫を続ける事ができます。10aで100万円以上**生産する方もいます。

JAは、農家の皆さんの所得向上に全力で取り組みますので、是非ご相談ください。興味関心のある方は、

営農推進部園芸販売課までお問い合わせください。☎0198-22-6217



土台づくり

1年目

- ・5月～6月の春定植が基本。
- ・定植後は、病害虫防除などを行い秋まで管理。
- ・茎葉黄化後、地上部を刈り取りマルチを剥ぐ。

未来に繋ぐ

2年目

- ・茎葉が繁茂し倒伏するため、春の芽が出る前に支柱やネット類を設置。
- ・1年目同様に株養成が基本。春の収穫は控え、茎立を行う。茎立終了後、間引き収穫。（収穫は秋まで継続）
- ・霜に当たり茎葉が黄化したら地際から刈り取る。

勢力が実る

3年目

- ・平均気温が5℃以上になると萌芽が始まる。
- ・出荷規格の長さになったものを随時収穫する。
- ・春穫りは5月初旬～6月中旬まで。
- ・春穫り後、親茎を立茎させる。（1株直径1cm～2cm程の茎5本～6本）
- ・茎立後1か月後から夏秋穫り開始となる。
- ・夏秋穫りは10月上旬まで可能。
- ・秋は1年目～2年目同様に霜に当たり黄化したら刈り取り。

一致団結！アスパラガス推進大会！

JAは3月15日、管内4地域の生産者やJA、市場関係者や関係機関など約100人が集まり「アスパラガス推進大会」を花巻市で開きました。

大会では、平成27年度から展開している第二次の作付倍増運動の取り組みや成果、目標達成に向けた今後の方針を確認したほか、市場との意見交換や研修などを行いました。

最後に大会宣言を行い、作付面積の拡大や生産技術の向上、安全安心なアスパラガスの安定供給を図るなど信頼され指定される産地の確立に向けて、参加者全員が一致団結し、より強固な産地作りに向けて意識を高めました。

旬の産直大百科

春到来! 土の中で栄養を凝縮した 春の味覚「山菜」

JAの農産物直売所各店ではフキノトウやワラビ、ギョウジャニンニクなど数多くの山菜が続々と入荷しています! 山菜の独特の香りや苦味には腎臓のろ過機能を向上させる作用があり、不要な老廃物や毒素を体外に排出してくれるほか、新陳代謝を促してくれます。冬は行事が多く、気付かぬうちに胃腸に負担がかかっていることも。是非、山菜を食べて体に溜め込んでしまった老廃物を排出し、季節の変わり目を体調良く過ごしましょう。

栄養満点! 春の山菜

★フキノトウ
フキノトウに含まれるフキノール酸は、咳止めや花粉症予防の効果があります。また、食物繊維を豊富に含んでいるため、便秘を防いでくれます。



★ギョウジャニンニク
「元気の源」と言われるギョウジャニンニクは、ビタミンB1の吸収を助けて疲労回復や滋養強壮に効果があると言われているアリシンを豊富に含んでいるほか、スコルジニンという成分も含まれており、新陳代謝促進に効果があると言われています。

★タラの芽
「山菜の王様」と呼ばれるタラの芽は、栄養満点。中でもカリウムを豊富に含んでおり、ナトリウムとともに働くことで、高血圧や糖尿病の予防、ダイエット効果などに期待ができます。



花巻市の野生コゴミが 出荷再開



花巻市内で採取された野生コゴミから、基準値を超える放射性物質が検出されたことにより岩手県から出荷自粛要請が出ていましたが、1月31日に解除されました。今後は定期的に検査を行い、

安全を確認してからJAの農産物直売所各店に出荷されます。コゴミに含まれるビタミンAは生活習慣病予防や免疫力を高める効果があるほか、食物繊維が腸の運動を活発化させ、身体の老廃物を排出するなど、栄養豊富ですので是非お買い求めください。



JAの農産物直売所では、旬の食材を取り揃えて皆様のご来店を心よりお待ちしております

| | | | |
|---|---|---|--|
| 農産物直売所 母ちゃんハウスだあすこ 花巻市野田335-2 ☎0198-24-2914 | はなまき特産物直売所 すぎの樹 花巻市太田42-227-2 ☎0198-28-2209 | きたかみ産地直売所 あげみち 北上市流通センター601-8 ☎0197-71-1338 | 産直 母ちゃんハウスだあすこ沿岸店 大槌町大槌16-28 ☎0193-42-8151 |
|---|---|---|--|

ぼらーの 広場

ぼらーの広場は、読者の皆様との交流の場です。皆様からテーマにちなんだお便りを募集し、紹介しています。投稿を頂いた方の中から抽選で素敵なJA商品が当たります!

今月のテーマ 春野菜



春野菜といえば、菜の花。茹でて、シンプルにレモンを添えて醤油をかけて食べるのが一番です。決して茹ですぎないこと。(花巻市・時の旅人)

自分で春野菜の種を蒔いて、芽が出るのが楽しみです。大変ですが、楽しいこともたくさんあります。…春よ早く来い!(花巻市・子凡孫)

春野菜といえば、アスパラガス。栄養満点で甘くておいしい食卓の花。皆さんに今年もたくさん食べてほしいと思います。(北上市・T.T)

母が作ったアサツキの酢味噌和えは春の香りがしました。今は菜の花を豚肉で巻いたり、天ぷらにして頂いています。(北上市・ネコ大好き)

春野菜といえば、フキノトウです。味噌汁に刻んで入れると、香りとほろ苦さが春を感じさせてくれます。(遠野市・赤かっぱ)

春といえば山菜です。コゴミやフキノトウ、タラの芽などなど、酢味噌和えや天ぷらにして食べるのが楽しみです。(花巻市・ざっしー)

来月のテーマ(6月号掲載)「雨の日の過ごし方」 応募締切/5月10日(水) 消印有効

テーマにちなんだエピソードを募集します。
雨が降ると家の中で過ごしがち。そんなとき、皆様はどうしていますか?

応募方法: ①テーマにちなんだお話②郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号③ペンネーム④JAや広報誌に関するご意見・ご感想を記入の上、はがきまたはメールにてご応募ください。

※投稿頂いた中から内容を誌面に掲載させていただきます。ペンネームが無い場合はイニシャルでの掲載になります。

●はがき: 〒025-8504 花巻市野田 316-1 JAいわて花巻企画広報課「ぼらーの広場」宛
●メール: polano@jahanamakia.or.jp ●当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。

お便りを投稿頂いた方の中から抽選で5名様にJA農産物直売所商品やJA商品をプレゼント!

かがやく女性部

女性部通常総会を開催 JAと地域の架け橋を目指す

女性部は3月24日、JA総合営農指導拠点センター(花巻市野田)で第9回通常総会を開きました。総会には女性部員や職員など約80人が出席。収支決算や役員を選任など提出した4議案を議決したほか、みどりのカーテンコンクール受賞者を表彰しました。



みどりのカーテンコンクールで表彰状を受け取る部員



平成29年度新役員の皆さん



部員の前であいさつする
新部長の藤原智子さん

平成28年度はきらきら星サークルの立ち上げや熊本地震・台風10号被災地域への寄付による支援、みどりのカーテンの設置、クッキングフェスタの開催などの活動を展開しました。みどりのカーテンコンクールでは八重畑支部(花巻地域支部)を最優秀賞に選び、優秀賞や優良賞とともに表

彰しました。高橋マサ子部長は「今年度はきらきら星サークル活動立ち上げの年として、23グループの登録があった。盛り上がりれば会員拡大にも繋がり、地域貢献への幅も広がる。今後も活動を通してJAと地域の架け橋になろう」と呼びかけました。平成29年度の役員改選では、部長に花巻地域支部の藤原智子支部長を選任しました。

心を耕し未来へ
食と農の掲示板
レシピカードが完成!
~家庭でも雑穀を手軽に~

撮影用に作成した雑穀料理とメンバー

エプロンポケットに入るサイズのカード

雑穀を身近に感じてもらいたいと背景の装飾などにもこだわって撮影

雑穀には、花巻の魅力や自然がたっぷり詰まっており、まさに大地の恵そのもの! 健康食材としても注目されていて、活用のバリエーションは多様。雑穀の素晴らしさを知ってもらい、たくさんの人に食べてもらうことが私たちの願いです。レシピカードをきっかけに全国に元気を届けたい。今後も雑穀の魅力発信し、地域内外はもちろん全国に向けてPR活動を展開していきます。 代表 齊藤洋美

JA管内の女性で結成し、雑穀食の研究と普及を図る「イーハトーブひみこの会」は、地域住民や消費者に雑穀を家庭でも取り入れ活用してもらおうとレシピカードを作成しました。雑穀商品を販売する場所に設置したり、料理講習会などで活用する予定です。

カードは、主婦目線で使いやすさを追求し、縦20cm、横9cmでエプロンのポケットに入るサイズを採用。両面に料理を1品ずつ掲載した6枚を制作し、1枚1枚をリングでまとめられるようにしてあります。レシピは、家庭で簡単に活用できるものとして、雑穀を使った力

レーやシチューなど子どもに人気の料理に加え、肉詰めピーマンやスープなどの食卓に加えやすい一品料理、白玉やおしるこなどのデザート、和食や洋食、ピザやナムルなど幅広いバリエーションを取り揃えました。

会員たちは、花巻市農業振興対策本部から制作支援をもらいながら、掲載料理の試作や撮影などを繰り返してきました。同会は平成20年に結成し、全国屈指の雑穀産地であることをPRするとともに、レシピの開発や料理講習会などを開催し、雑穀の活用法や素晴らしさを発信しながら消費拡大を進めています。

ふうしゅてんけい

風趣点景

管内四季だより⑬



北上市の展勝地。岩手を代表する名勝地ですが、周囲も整地されてご覧のように四方から桜を觀賞できるようになりました。

このアングルで撮影できる所は高台の陣ヶ岡ですが、何とも貴重な場所です。遊歩道から見上げる桜並木もいですが、鳥のように俯瞰する風景もまた格別です。

うらかな日と咲き誇る桜。その桜を愛でながら歩く人々。久しぶりに訪れた展勝地は、まさに春爛漫でした。

「春爛漫」

北上市(展勝地)

写真・文/高沢 翔(西和賀町沢内)

西和賀町をメインに風景写真を撮っている写真家。

ホームページ「高沢翔写真館」<http://shou.eek.jp>

撮影データ(デジタルカメラ) 2016年4月中旬
ISO感度:400 絞り:f19 露出補正:+0.3

春 は出会いと別れの季節。広報担当も少し顔ぶれが変わる。私は3年目に入り、広報担当では2番目の長老だ。年数を重ねた分、多くの経験と知識を得ることができた。だが、ここで歩みを止めてはいけない。いつもより、もう一歩。そうやって、いつか振り返ったとき、そこには多くの足跡が残っているように。〔佐藤〕

穴 生、死んでからが勝負。いつも喝をくれる組合員さんの言葉。この世を去った時、語り継がれ、そこで生きる人を支える事ができてこそ価値のある人生。だから今を改革し続けるのだという。一足跡が道になる。しっかりと頑張る。頂いた言葉が全身に響き胸にドンとくる。さあ力を込めて前へ、この一歩が未来に続く道になるように。〔大内〕

私 事ではありませんが、この度新しい命を授かり、しばらく広報担当をお休みにすることになりました。5月には家族が1人増えます。昨年の6月に広報担当になってから、短い期間ではありましたが大変お世話になりました。元気な赤ちゃんを産んで、また戻ってきたいと思います。ありがとうございました。〔高橋〕



編集後記

From Editor's